

平成24年度

「全整協地方研修会(山梨県大会)」を開催

ACTIVE KUMIAI

山梨県自動車整備四協業組合

山梨県自動車整備四協業組合(塩山車検センター協同組合、岳麓自動車検査事業協同組合、峡北自動車整備協業組合、甲府車検センター協業組合)で構成される連絡会は、2月8日(金)に甲府市「かいてらす」において全整協地方研修会(山梨県大会)を開催した。上部団体である全国自動車整備協業協同組合協議会(以下全整協)が開催する地方研修会の一環で、山梨県は2年ぶりの開催となった。研修会は、木村全整協専務理事より、全整協が業界を代表して国土交通省と協議している「自動車検制度の見直し」に関連した指定整備工場の指定要件の緩和等の動向が説明され、メインである整備事業以外に収益確保対策案として、固定費削減を目的とした「ロードサービスとレンタカーとのコラボレーション事業」、リユース部品を活用する「NGP(日本自動車リサイクル事業協同組合)との提携」、顧客の困い込み・確保対策事業として「全くるメンテ」が説明・紹介された。基調講演では、∞Cオフィスすぎき代表 鈴木芳美氏が講師として招かれ、「明日の整備組合 希望持てる未来を切り開くために！」と強調



木村全整協専務理事と会場の様子

TOPICS



組合制度説明をする中央会指導員

切り開くために！」と強い組合員と組合員企業、づくりへ向けてをテーマに組合活動の活性化と組合員企業の経営力向上のための講演が行われた。なお当日は、来賓、協賛・提携企業、県内外の組合員企業を合わせ約40名が出席し、研修会終了後は懇親会が催され、地域の組合活動や個々の経営課題を知る良い機会となった。